

株式会社 千葉経済開発公社

1 団体概要

設立年月日	昭和46年6月11日	資本金	100,000 千円 (うち市 40,000 千円 40.0%)
設立目的	千葉市内における住宅団地、特に稲毛海浜ニュータウンにおいて、店舗、事務所、駐車場等の建設・運営を行うことを目的として設立		
所在地	千葉市美浜区高洲2丁目3番14号		
代表者	代表取締役社長 宮本 寿正		
所管課	経済農政局経済部産業支援課		

2 組織状況 (令和8年4月1日現在) (単位:人)

	常勤	非常勤	計
役員(監事含む)	2	6	8
うち市OB	1		1
うち市派遣			
職員	3		
うちプロパー	3		
うち市OB			
うち市派遣			
計	5		

※常勤役員と常勤職員とを兼務している者については、常勤役員数にのみ計上し、その人数(内数)を括弧書きで記載している。

3 財務状況 (単位:円)

	R5年度	R6年度	R7年度
営業利益	31,608,006	60,484,997	74,246,355
経常利益	34,077,156	61,446,765	76,011,825
税引前当期純利益	34,071,705	58,446,762	2,322,217
当期純利益	22,891,905	39,719,262	2,142,217
総資産(A)	1,789,614,131	1,828,728,876	1,756,127,782
負債(B)	457,876,578	462,272,061	392,528,750
純資産(A-B)	1,331,737,553	1,366,456,815	1,363,599,032
市補助金			
市委託料			

職員 平均年齢	55.7 歳	職員平均 給与(年額)	5,757,710 円	役員平均 報酬等額(年額)	10,119,635 円
------------	--------	----------------	-------------	------------------	--------------

※常勤職員(市派遣を除く)の平均

※常勤役員についての平均

4 実施事業

(単位:円、%)

主要事業	区分	事業内容	事業費※	依存率	
				市支出額	
マリンピア事業	自主	イオンマリンピアSCの施設管理運営			
ショッピングセンター事業	自主	高洲第一ショッピングセンター、高浜ショッピングセンター、稲浜ショップの管理運営			
駐車場事業	自主	高浜ショッピングセンター月極駐車場の管理運営			
土地賃貸事業	自主	介護付有料老人ホームへの土地賃貸(定期借地権)			
			175,544,452		0.0

※R7年度決算額

指定管理者として管理する 公の施設	
----------------------	--

情報公開	HPアドレス	http://www.ckkk.shop
	公開情報	☐ 定款・寄付行為 ☐ 役員名簿 ☐ 財務状況 ☐ 経営改善計画

5 評価指標(共通指標)

(単位:%)

	評価指標	R5年度	R6年度	R7年度
自立性	補助金依存率	0.0	0.0	0.0
	受託事業収入率	0.0	0.0	0.0
	自主事業比率	100.0	100.0	100.0
効率性	人件費比率	31.7	29.7	16.6
	販管費比率	99.5	89.3	45.0
安全性	自己資本比率	74.4	74.7	77.6
	流動比率	462.8	434.3	502.0
	固定長期適合率	85.9	83.8	88.5

6 外郭団体による評価

総合評価	前期より動き始めた高洲第一SCの改築計画を進め、2025年9月に1973年3月開業以来50年余り地域の皆さまから愛された高洲第一SCを閉鎖しました。11月より解体工事に着手し、2026年4月には改築工事の建築確認許可を取得しました。改築工事を進め、2027年1月にダイレックスの店舗がオープンするスケジュールとなっております。 高洲第一SCの閉鎖による売上減を他の拠点で出来るだけカバーし、売上高は249百万円と前期比△10百万円の減収に留めました。販管費を前期比△24百万円の176百万円と抑制し、営業利益74百万円経常利益76百万円と増益となりました。特別損失に高洲第一SC解体費用・除去損・立退料で214百万円計上したことから、特別利益に特別修繕引当金戻入140百万円を計上するも、当期純利益は2百万円と大幅な最終減益となりました。
今後の方針	2027年1月には高洲SCの改築によるダイレックス千葉高洲店のオープンが予定され、1Fの「街かどギャラリー」2Fのテナント2区画と合わせ、地域住民の皆さまが期待する新店舗が完成します。当社にとって第二の創業ともいえる高洲リニューアルがスタートします。 高浜SCと稲浜ショップは地域の皆さまが来店したくなるような効果的な環境整備を進めていきます。マリンピア事業では、イオンマリンピアSCが活性化するようイオンリテール(株)と店舗機能向上に向け意見交換を継続します。 これらの活動を通じて、地域の皆さまに幅広いサービスが提供できる地域に根差した商業施設の運営を目指して参ります。

7 所管局による評価

総合評価	高洲第一SCの改築に伴い、ダイレックス株式会社の店舗が2027年1月にオープンすることが決定し、地域住民の買い物ニーズに応える働きをしていることや、高洲第一SCの閉鎖に伴う売上減を他拠点でカバーすることにより減収を最低限に抑え、営業利益を増益としたことについて評価したい。
今後の方針	高洲第一SCの改築によるダイレックス株式会社の店舗については、2027年1月予定のオープンに向け、スケジュールどおりに進めていただきたい。 また、高浜SCと稲浜ショップの効果的な環境整備や、イオンリテール(株)との意見交換の継続などを通じて、地域住民への幅広いサービスの提供を目指していただきたい。